

『畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準』に基づく報告・公表資料

1. 基金の基本的事項（平成30年度）

基金の名称	肥育安定基金
法人名	公益社団法人京都府畜産振興協会
基金額（機構補助金等相当額）	232百万円（174百万円）（平成30年5月31日現在）
基金事業の概要及び目標	肉用牛肥育経営の粗収益が生産コストを下回った場合に差額の8割（平成30年度は単年度の措置として9割）を補填金として交付するために、肥育安定基金を造成し、肉用牛肥育経営の安定を図る。
基金事業を終了する時期	未定（平成31年3月に肉用牛肥育経営安定特別対策事業第3業務対象年間終了後、無事戻しを実施予定。）
給付対象となる事務又は事業の採択に当たっての申請方法、申請期限、審査基準、審査体制	肉用牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱及び業務規程に基づき申請を受け、審査等を行う。

2. 見直し結果（平成30年度）

項目	講ずる措置		
実施した見直しの概要	今後も基準に適合するよう事業を実施		
基金事業実施時期	未定（平成31年3月に肉用牛肥育経営安定特別対策事業第3業務対象年間終了後、無事戻しを実施予定。）		
収入・支出等 （平成29年度実績）	①期首残高	166 百万円	
	②収入	基金造成額	69 百万円
		うち補助金	52 百万円
		うち生産者負担金	17 百万円
		うちその他	0 百万円
	運用益	0 百万円	
	合計	69 百万円	
	③支出	補填金	3 百万円
		生産者等への返還	0 百万円
		機構への返納	0 百万円
合計		3 百万円	
④期末残高（①+②-③）	232 百万円		
交付決定等実績 （平成29年度実績）	補填金交付頭数：234 頭 補填金交付額：3百万円		
基金の保有割合	0.9		
基金の保有割合の算出	（算出に用いた方式） （直近年度末の基金残高＋生産者積立金等造成見込額＋補助金交付見込額）÷事業（第3業務対象年間）が完了するまでに必要となる補填見込額 ＝（232百万円＋15百万円＋44百万円）÷318百万円 （算出に用いた数値） 直近年度末の基金残高：232百万円 生産者積立金等造成見込額：15百万円 補助金交付見込額：44百万円 事業が完了するまでに必要な補填見込額：318百万円		
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無	無	
	（使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果）		